日米
THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT 650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONE PROSPECT 238
ENTERED AS 2. P. POST OFFICE AT SECOND CLASS MATTER
K. ANKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENTS

内外時事

不戦條約と日本 解散か否か 海底電線不許可

◇

米國が日英佛へ不戦條約の締結を提議してゐることは世間周知の通りである。對英對佛の交渉はしばらく別として、日米の間のみ、さうたやすく政府から買ひ取もされまいし、唯解散の一撃あるのみに差し迫つた現政局を解散の承認のため市會は歩調合わ市長の挨拶だけで散會した

◇

不戦條約の米案は未だ世間に知られてゐない。米佛の間の交渉の様子から類へば、如何なる名目に於ても、戦爭に反對するものであらうと思はれない。何故かなれば佛國の傲慢意思は略戦争の如く反對して、條約を造らんとすることにも、米國は承諾しないからである。恐らく日米間のそれも、對佛交渉のものと大差なく、如何なる戦爭にも反對するものと想像せられる。日米の間には目下國交の危機を醸す程の紛爭原因はない。不戦條約を締結するには、極めて適當な機會であると思はれる。

◇

尤も紛爭の原因も全然ないのではなく、只それが戦爭の原因でないと云ふに過ぎない。日米移民紛爭は今日兩國交に横はる一の暗礁である。米國の不戦條約提議の聲に接じて、かつた我國輪界の雄、大阪毎日の對米移民抗議の如き、如何に日本國民の腹裡に深刻に排日移民法による毎時が感ぜられてゐるかを米國は反省せねばならぬ。不戦條約の締結のため、我國が交渉を初めるならば、我政府は明白に移民問題を含まぬかも知れぬ。然し日本國民は更に聲を大にして米國の無度を非難するだらうことも今日より想像するに難くない。平和は結構、不戦條約は上等、然し常に紛爭の原因を除去することに努めて平和を欲するのは、矛盾も甚だしいことである。

◇

第五十四議會は野黨勝谷の不信任案提出によつて、議會は解散された。

◇

米國が日英佛へ不戦條約の締結を提議してゐることは世間周知の通りである。對英對佛の交渉はしばらく別として、日米の間のみ、さうたやすく政府から買ひ取もされまいし、唯解散の一撃あるのみに差し迫つた現政局を解散の承認のため市會は歩調合わ市長の挨拶だけで散會した

◇

米國が日英佛へ不戦條約の締結を提議してゐることは世間周知の通りである。對英對佛の交渉はしばらく別として、日米の間のみ、さうたやすく政府から買ひ取もされまいし、唯解散の一撃あるのみに差し迫つた現政局を解散の承認のため市會は歩調合わ市長の挨拶だけで散會した

◇

不戦條約の米案は未だ世間に知られてゐない。米佛の間の交渉の様子から類へば、如何なる名目に於ても、戦爭に反對するものであらうと思はれない。何故かなれば佛國の傲慢意思は略戦争の如く反對して、條約を造らんとすることにも、米國は承諾しないからである。恐らく日米間のそれも、對佛交渉のものと大差なく、如何なる戦爭にも反對するものと想像せられる。日米の間には目下國交の危機を醸す程の紛爭原因はない。不戦條約を締結するには、極めて適當な機會であると思はれる。

生活條件の差異で かくも體格が異ふ

内地と布哇と大陸とに依つて 男は布哇女は大陸で好成績 同じ日本でも大差を示す

同じ血液の日本人でもその生活へ方一年齢七歳の男子を見るに身長する氣候風土によつて體格の差異は大きく三、三九尺、ハワイの三、七〇の異のあるといふことは聞いていはれてるたが、最近調査せられた所によると内地と布哇と米本土の六大貫に對して、米五、四四貫五、一〇である、又年齢十六歳に在住する日本人の子供の體格の異ふことが發見される日本内地のものは常に在米、在布のものよりも遙に劣つてゐる。殊に體重においては男子總體として在布のものが最も勝れてゐる。然るに十四歳以上の女兒の體重は在米のものが第一である。例

	身長	体重
内地 男	五、〇五	五、三〇
内地 女	四、八六	五、〇七
ハワイ 男	五、五五	五、一八
ハワイ 女	四、九〇	五、〇七
米本國 男	一、七一	二、三四
米本國 女	一、四二	二、六一

沙港日系市民の 有權者七十人餘

總會を開催し運動方針協議

(沙港)選挙人登錄は各國人あり一國なれば相當の勢力あるが何分唯一の團體なもシ有權者の登錄を求めてゐる市内二百九十五の選挙ヤトル新進市民協會は本月一日より來た土曜日まで朝九時より夜九時迄まで取扱つてゐる日系選挙人は市民の有權者は當市に七十五人餘すこと

黑人の北方移住で 南部諸州が覺醒

差別待遇法撤去と 保護法が講ぜらる

東京帝大農學部助教授東畑精一氏は一昨年八月渡米以來專ら東部諸州に於いて農業經濟につき研究中であつたが、昨十七日愛國丸にて歸朝すべく來る廿六日ホテルに投宿し、往訪の記者に左の談を試みた。

一、現攻は農業經濟學ですが大まかに言つて我々に感じた地位にある東部

黒人の農 生活なるに職味をもち、いささか調べて見ましたが、今では、黒人の農業は、特に奴隷的な現象をうむに至つたわけで、加州邊にも少々宜よりなるものだ自由になつたもの丈、物質的には主家を放れた鋼犬同様、頗る衣食に不安な位置におかれたものです。そこに現れたのが例のブーカー・ワシントンで、彼れはまづ「富の獲得は實業」をもつて我等の

信條とすべきだと叫び、一八八一年に起つたのがアラバマ州タスキギーの黒人學校で、

爾來子弟の 教育に

努力した結果

今日でもこの學校は黒人の最高學校といふことが出來、二百名の教師に、二千五百餘の生徒、いつた大きさで、農工のこの二方面を主眼とし、牛、豚、牛、羊、鶏、ミルクの田舎町、ハウストにさらはれた加州民主黨はがつかりしてゐるが、同黨全國大會議長ジョーンス氏が調査した所ハウスト

十万弗で 會場新築

民主黨全國大會 二萬五千人の爲

桑港に來るものの思つてゐた民主黨全國大會の會場をテキサス州桑港に決定したが、この會場の建築費は、十万弗で、二萬五千人の爲の大會場を新築することになつたが、加州の赤十字部長ジョーンス氏が調査した所ハウスト

自動車犠牲人名

昨年中百五十八名の自動車犠牲者を出した桑港では、新年早々から交通事故續發し、昨日までに即死八名重傷者二十三名を出し、交通法を實施しても重罰の効果があがらず當局では對策に苦心してゐる。

桑灣大鐵橋問題 最後の運命迫る

議會で方面説明終り 市代表者が華府へ急行

金門灣頭の一大壯觀たるべき桑港ベイ橋計畫の運命市代表一行は、民主黨大會會場の桑港港ランコルン公園から對岸アラメダに架する大鐵橋計畫の運命を決すべき架橋案は昨日議會におけるベイ橋計畫の反對説明も終り上院議員は、桑港市に對して向ふ一ケ月間の猶豫をあたへられたので、加州選出

上院議員 ハイラムジョンソン氏は同下院議員ウエルに努力することとなつた

北部邦人間でも 日本語教科書改訂

委員會の提案決定

北加學園協會で日本語教科書改訂の件は、本年八月渡米以來、日本語教科書の改訂問題において日本語教科書の改訂に關し左の事項を協議した

一、假名遣法に關する件

臨時國語調査會の調査發表せる「新假名づかひ」による事但し必要に應じ例外または巻末に歴史的假名遣ひを提示する右に關し編纂者を證へて各校教師の意見を徴す

二、漢字に假名を付すること

三、巻末に既習漢字に假名を付けて附錄とすること

四、平假名は第二年の始めに提示し漢字は第三年の始めに提示し漢字の方法による

五、五十音圖及びイロハを提示する

廢止が 云爲されはじめ、積極的な保護をくはへて南方の黒人の有權者は、今更クム、クロー、(黒人差別待遇法)の

本年中に太平洋沿岸に異變がある

一九二八年の豫言

今村敬吉

アストロロジーの歌ゆるところ、從ふと惑星々斗銀河作用、時代の開進向上の機運に基ひする强烈なる根本土臺なるプリンシプルを見出すのであつて、このゆゑにアストロロジーでは表現上人性藝術を取扱ふにはマンデーンとつて地球を中心とするのであります。

◇

人生を眺めて見ると國所に不平等、不均衡の狀態實象が雜然として感嘆してゐます。人生の大なる目的はわれ〳〵が使つて以て存在するところの理法に調和順應してこれを吾人の人生を均整してわれ〳〵自身さいふものを一層よく理解することであります。

◇

一國の將來は彼の政黨とかまた政論家政治屋の顔主張が嘶位だか、權力とかの爭闘興奮の演技からではなく世界人類の心境に暗々さして無言の裡に開發して來る偉大なるプリンシプルスから自然と調和開發して來るのであります。

◇

一段と高いスピリット開明の自由公平の概念が民衆の間に自らおしひろがつて、社會の表面を一變せんとしてゐます。人間の價値は一層よく理解せられて、個人上級の價値は人の進歩のために使用されて遺憾なく具現されてはなくて單竟その人自身の價値によつて定まるものから各人個々に責任と敬意がつくところに見出されるのであります。

◇

今一つは、法律のまへには平等であるさいふことはすべての文明國の一致符合した同じなつて來ました。開明の時運こゝに到達して、一層高度の秩序ある原則が動きはじめ、人をも世をもひきいんとしてゐます。かく恒久性な燦然思想の曙光は世界民衆に對して驚嘆の日の來らんとする驚なる象徴であります。

◇

偽瀉あり天の一方より來つて一隙宣をもたらした、ひらるるとの見るに興津々として個々の洞見恰も百匝の斧鉞をもつて穿ちたらんかの感言が羅列せられてあつた、過に心あるものには大いに尋々と肯かれる個處ばかりだ、一等の末之れを公にすることにしました、切論アストロロジカル、テクニックは一切抜きします、雷心の諸君は之を向後逐次展開し來る事實に徴されむことは興味後からざるべきこと切に考へます。

入場者二百萬人 記錄破りのフォード

紐育だけで賣上二百萬弗 八十餘万弗の新聞廣告費

自動車界の覇王フォード會社はいよ〳〵紐育タイムー紐育ヘラルド同ラヂヒューンを始めグランドセントラル公園で新式フォードの分解から各工夫部の新聞廣告費

九大新聞 並びにサタ

デーイブニングポスト、ホームジャーナル等の有名な雑誌の廣告代が八十萬弗、九大新聞の廣告は七十萬九百四十五万六千五百

記錄破りである。風聞は此次はシカゴ市、桑港、ロー、金門學園

賣約總額 二百萬弗と

桑港及び地方のカルタ界は最近に至つて高潮に達して來た、過日九重クラブ主催のカルタ大會に敷島に次いで第二等を得たアラメダチームでは來る廿三日のアラメダチームでは來る廿三日の日曜日を期して同盟者が主催してカルタ大會を開催することに決定した、當日は桑港よりは敷島クラブ、九重クラブ、小倉クラブの選手が乘り込むことになり、必敵に出場するはずである。

ビーシーで 邦人の歸化

拒絶さる

最近敵名の日本人はヴァンクーバーで歸化申請をしたが去る十日グランド判事によつて拒絶された理由はアングロサクソンと日本人とは結婚しても結果が悪い者の短所のみをうけつぐからである從つて日本人は歸化難であるといふにあり

白人とインデヤンとの混血兒のごとくに黄白の混血は兩方の人種に利益をあたへぬ

と說いたつまり檢事總長マンソン等がつねに口にする東洋人排斥主張と同機の議論であつた

今度は亞市で カルタ大會

廿二日に開催 桑港選手出場

桑港及び地方のカルタ界は最近に至つて高潮に達して來た、過日九重クラブ主催のカルタ大會に敷島に次いで第二等を得たアラメダチームでは來る廿三日の日曜日を期して同盟者が主催してカルタ大會を開催することに決定した、當日は桑港よりは敷島クラブ、九重クラブ、小倉クラブの選手が乘り込むことになり、必敵に出場するはずである。

運動界

南大優勝

四十二對廿一で加大敗北す

沿岸での强チーム加大對南大の籠球試合は十四日羅府はオリンピックオヂトリアムにおいて行はれ、試合は最初より南大軍優勢に前半に於ては廿四對十六にて南大側リードしてゐたが後半において矢はり南大側が終加大を壓迫し結局四十二對三十一の十一點の差で南大の勝利に歸した。

羅府加大分校 又勝つ

對須大籠球戰

羅府加大分校對須大の籠球戰は觀衆のごとく廿九對廿三で加大分校の勝利に歸したが十四日再び須大運動場で試合が行はれたが加大分校の勝つところなつた、スコアーは廿八對廿二である。

女の籠球 爭覇戰

本日より開始

女子籠球選手で組織されてゐる籠球チーム廿一個はいよ〳〵けンレンコートである。同トーナメントにおいては試合の公平を期するためにチームの强弱に從つてABCの三組に分たれ試合を演ずることになひてゐるが定めて面白いゲームを演ずるだらうと籠球ファンから異常な興味をもつて見られてゐる

一日本郵便一

◎日本行【フェヌ尾締切】

▲一月十二日午前九時(セントミヒル號積)

▲一月十四日 午後五時四十分(同十六日沙港發ビアス號積)

▲日本より

▲一月十一日着【九月沙港アチレス號積廿八日横濱發】

▲一月十四日着【十二日沙港着アラバマ丸積卅日横濱發】

◇日米要求◇

◎要求廣告料金一行一日金十錢、二日目より一行一日金十錢、三日目より一行一日金五錢。電話Prospect 239

人事欄

見習 入用委細面談 桑港ニヤ洗濯所 ニヤヤフオルニヤ洗濯所 電話Prospect 239

カウンタ 入用 電話ヲ ニューモンテー洗濯所 大九九

アイオン 師匠に見習入用 但し夫婦者にて カリホルニヤ街二四〇九 フエボット洗濯所

キャンデ 1及ソーダ水等製造方法夜間教授全科目五弗 教師場所は桑府エム街五二六 高橋製菓所内

英語人個人教授 ミヤ ヤ 桑港ヤ内ケーム二七 P.

アイオン 師の熟練なる夫婦者の大至急入用 フルトン洗濯所

花園働 名入用 經驗ある方 電話サンマテオ二〇三 山田 花園 P. O. Box 32, San Mateo, Calif.

寶用英語 書籍及會話は本社に丁寧に教授す フイルモア街二七六 Miss M. M. Tel. Fill. 1337

自働車修繕 沼本 ○一電話ウエスト五五九三

音樂教授 サクソホン、クラリネット ローグーン内ケーム街一七 伊藤ウイリ エスト七九四二

教授 個人に通信教授 桑港、公立小學校の諸科目 265 Sutter St. Tel. West 2232 在住住所、諸選手、第立書師本業

保姆及び女教師 希望者は履歴書を添へ申込み乞ふ 桑港 金門學園 1533 Sutter St.

切花店賣物 王府南隣區 城の中心に多數上流顧客を有す店主一身上の都合に依り至急特安にて譲りたし 照會は王府日米支社へ

新洗濯所 ニ最新式洗濯機 軟水設備 未だ使用せず實任を要する日本人の五、千他に洗濯所無き由、申込に左記へ Speck Mfg. Co. 2130 Folsom St. San Francisco (Calif.

譲家 日當よりと七室家具附陽 アキヤナン街一七四九高屋商店へ

貸間 日當りよしケッサン附 ガーフ一六三五

洋食店譲渡 度し、過所、鶏、豚下町 比の純人種顧客多し日本人 經營何れも成功なり 日本人 ン利益 電話 桑港 金門 學園 820 Kearny St., S. F., Calif.

貸間 十室あり 轉業に付き至急 賣りたし 市内目抜の場所あり リース 橋あり 1221 Ar. 4th St., Sacramento, Cal.

譲家 日當よりと十五室有居抜き 市内目抜の場所あり 電話ウエスト 二四八四

床屋譲 轉業に付き至急賣りた 委細面談 20 E. Washington St., Stockton

貸家 日當よりと十室家具附陽 家あり 大家は實業家に貸 したし 希望により家具提供 1036 Haight St., Park 1529

貸間 日當りよしケッサン附陽身向ウエブ イン街二〇〇五 五番へ

貸間 日當りよし二間續ケッサン他に一室有り但し子供に斷り 2011 Pierce St.

賣店 新古服賣買、クリーニング店主服洗の爲 投資 王府第七街六七

貸室 日當よりフロント二間 ケッサン及廣きヤード あり 1616 Sutter St. S. F. Cal.

譲家 日當よりと十室有居抜き 市内目抜の場所有り 電話ウエスト 二四八四

床屋譲 轉業に付き至急賣り 委細面談 108 St. Anne St., San Francisco

貸家 日當よりと十室有居抜き 市内目抜の場所有り 電話ウエスト 二四八四

人事欄

前村傳太郎 南加州 右住所知りたし 340 M. St. Sacramento, Cal.

あんま術 田中 桑港グリーン街一五二一 電話ウエスト 二一七四

雨宮寫眞館 グリー街一六二七 電話ウエスト 二三二七

房木寫眞館 プキヤナン街一七四七 電話ウエスト 六五五六

原田寫眞館 フル モア街一七二二 電レ ヤル モア 二二〇〇

森山寫眞館 サター街一七九七 電話ウオルナット 五一二三

日米寫眞館 毎月第四 師會

ATTORNEY AT LAW

SABURO KIDO 城戸法律事務所 電話ウオルナット七四四 1621 Webster St., S. F.

桑港 公認 齒科醫師 グリー街一五二六 井戸本保之助 電話フイルモア七九二

林兄齒科醫院 ポスト街一七七六 電話フイルモア二〇九

小川榮一 プキヤナン街一七三九 電話フイルモア九一〇

山本辰雄 プキヤナン街一五六八 電話フイルモア一二八八

藤田省三 サター街一八七七 電話ウエスト八三五〇

檜垣益一 ポスト街一六六二 電話ウエスト二四八四

加州齒科醫師會

モヒズ 用車無

法律 1605 Laguna St., S. F. 電話フイルモア九〇一二

板谷元雄 加州最力醫科大學本業 電話フイルモア九〇一四

親力檢定眼鏡調製 (日米物産商會の隣)

桑港ポスト街一七一五

林 公認 產婦 助手 下 イ ク

林產院 サター街一六二九 電話フルモア五八四〇

藤田齒科醫院 オフアレル街一三九六 電話ウエスト六六五〇

川口產院 公認產婦 川口 電話フルモア一九〇四

桑港ブッシュ街一九〇七

上田產院 公認產婦 桑港ウエブスター街一五二六 電話ウエスト五〇六八

祝餅並赤飯 かき餅直卸小賣 桑港ポスト街一八二二 電話ウエスト一四二八 春月堂

桑港 旅館組合

(御用の方は最寄の旅館に出張の者を再び入館の上御用を承はります)

1551 Laguna St., Tel. West 5213
1570 Buchanan St., Tel. West 2222
102 South Park, Tel. Sutter 6501
108 South Park, Tel. Kearny 2729
1056 Post St., Tel. Fillmore 6487
1724 Post St., Tel. West 1911
1701 Laguna St., Tel. West 2355
1323 Geary St., Tel. West 6030
440 Pacific St., Tel. Davenport 7268
106 South Park, Tel. Douglas 7227
1645 Buchanan St., Tel. West 3449
1623 Buchanan St., Tel. West 5446

日本ホテル
北米旅館
防長旅館
熊本屋
近江屋旅館
安藝ホテル
永本旅館
ミカドホテル
加州ホテル
南海屋
田村旅館
肥後屋ホテル
エビスホテル
紀の國屋

桑港土產 竹の皮包練羊羹 赤煉ポスト街一六〇三 なのや ダンワ ウエスト一七六七

御宴會は 小川ホテルの會堂で

◎鯛は古來最も目出度いとして意義ある魚さして居ります 幣館は此の目出度鯛を客様の御食膳に供へる爲日本より毎船ごし〳〵輸入して居ります

▼特に地方への會席御料理は大勉强致します 何卒御用命を願ひます

桑港キヤナルストリート六二二 小川ホテル

小川の鯛料理

◎結婚の披露宴は小川のスペシャリテーさして其獻立は他に見られないものです

◎小川の食堂は古來最も自慢さして居ります

▲新年宴會又は親睦會は是非小川の食堂を御用ひ下さい

◎小川の食堂は古來最も自慢さして居ります

◎特別勉强いたします

◎外科、泌尿生殖器、產婦人、眼科、耳鼻咽喉、整形外科 ○內科、小兒科 診察時間 自午後一時至午後八時 夜間 グレイストン五九五五

日本病院 桑港パイン街一八三七 電話グレイストン五八五五

桑港ポスト街一六〇二 三澤藥局 電話ウエスト四七七三

熱連子專に取扱致します 小田運送店 山本 勇 同 昭 ポスト街一七七八 電話フイルモア四六一

桑港 公認 齒科醫師會 ATTORNEYS AT LAW 1621 Webster St., S. F.

ラグナ街一五〇三 原田正專 ウオーナット二二六六

大北河慶次郎 ポスト街一七八〇 電話フイルモア五二八八

大喜安都定 ポスト街一六金一 病院 電話フルモア二七二九

御菓子 松屋 桑港ポスト街一六九九 電話ウエスト五二〇〇

花はスター花店 桑港ポスト街一八一B 電話ウエスト九五五八

北米病院 プキヤナン街一七二五 電話ウエスト二〇五七

桑港 防長旅館 桑港問屋專門諸手間は弊店專特の技倆あり ◎電話サター八五〇一 1016 South Park, S. F.

くーだんご 名代 いかり豆 元祖 赤飯 菓子調進 武田菓子店 桑港ラグナ街一六八 電話ウエスト八二四

佛事用 鑵入り茶 特別勉强いたします 直輸入 卸小賣

大正藥舗

コーク氏 寶命丸 一瓶金五弗 婦人科專門醫學博士ピエラ・コーク氏の發明なる新發見劑にして子宮病に關する婦人の爲め多年苦心の結果創製せる靈藥なり

◎服藥 外用 ウイキ 服藥 外用 一弗五十仙 本劑は麻痺消滅に効き有効確實なる「ウイキ」は急性、慢性關節炎の罹症を迅速に全治し而も再發の憂ひなく特効服藥せば根本的に全治す

通 ◎イジーフロー 五弗 ◎ゴールドメタル 二弗 經 ◎サバーテン 五弗 ◎エゴエボオル 二弗 藥 ◎通經頭痛用 十弗 ◎一日丸 一弗

◎殺菌藥 セーフテー球 定價二弗 ◎新古服賣買、クリーニング店主服洗の爲投資 王府第七街六七

◎式機能發育器 八弗五十仙、十四弗、十八弗 眼鏡法にして機能障害治療唯一の醫療器なり(凡の目錄入陽の方に直ちに進呈)

桑港ポスト街一六〇一 電話ウエスト一七二七 TAISHO DRUG CO. 1601 Post St., S. F. Calif.

KAJIMAYA HERB COMPANY 1603 Post Street, San Francisco, Calif.

君知らずや 春宵一刻價千金 早老、精力氣力の減退、不起、不感なる男女精理不良の敗きあらば家傳靈藥を用ゐて 永く人生の幸福を樂まれよ 藥價 七日分 三弗 三十日分 十弗 鹿島家藥草園

正 味噌 糀 醬油 木香油 藤本商會 238 JACKSON STREET SAN FRANCISCO CALIF.

DOLLAR STEAMSHIP LINE 311 California St., S. F. Calif.

桑港、羅府、東洋間(横濱迄十五日)

船名	桑港着	羅府發	桑港發
ジャクソン號	一月十二日	十六日	二十日
マッキンレー	一月廿六日	三月三日	三月三日
グラント號	二月九日	十三日	二月三日
クリブランド號	二月廿三日	廿七日	三月二日
ピアス號	三月八日	十二日	十六日

ダラー汽船會社 電話ガーフイルド四三〇〇

大阪商船出帆

船名	桑港着	羅府發	桑港發
沙港丸	一月一日	一月廿一日	二月七日
美港丸	三月一日	三月廿一日	三月七日
日本丸	四月一日	四月廿一日	四月七日
行本丸	五月二日	五月廿一日	五月七日

船名	桑港着	羅府發	桑港發
らぶらた丸	一月廿七日	二月十四日	二月十六日
さんとす丸	四月二日	四月十四日	四月十六日
まにら丸	五月二日	五月十四日	五月十六日

船名	桑港着	羅府發	桑港發
あらばま丸	一月廿八日午前	一月廿八日(晩發)	
ありぞな丸	二月六日午前十時	二月十九日(晩發)	

船賃橫濱迄一等一九五弗、三等日本各港五五弗 倫敦丸、巴里丸一等一五五弗、三等倫敦無し

OSAKA SHOSEN KAISHA 111 W. 7th St., Los Angeles 678 Dxter Horton Bldg Seattle

N. Y. K. LINE

桑港出帆廣告 日本郵船株式會社

船名	桑港入港	日本着
サイベリア丸	一月六日	一月十二日
大洋丸	一月廿七日	二月三日
天洋丸	二月三日	二月十一日
コレヤ丸	三月二日	三月十九日

桑港 洋丸 三月廿五日 三月廿一日 (雨米着)

桑港 南米洋丸 三月廿九日 三月廿一日

◎切符申込は桑港旅館組合へ

◎ヤトルより二月固定期の客船あり詳細は弊社へ

桑港マーケット街五五一 電話サター三九〇〇 日本郵船株式會社

新進の常陸嶽に小野川突出とる

藪入りで満員の盛況　仕切り時間改正で大入氣

本社東京特電　十五日午前八時着

四日目東京大相撲春場所は日曜日藪入のため大入滿員で流石の人氣もゆるんだばかりの大盛況であつた。當日の主なる勝負左の如し

勝負

錦洋（はたきこみ）錦
清瀧川（突出し）錦城山
常陸嶽（突出し）小野川

常陸嶽（よりきり）眞鶴
宮城山（より倒し）新海

明第五日目取組中の主なものは

東方　西方

常陸嶽　眞鶴
新海　錦洋
若瀬山　小野川
西の海　宮城山
玉錦　桝羽嶽

太平洋横斷電線は不得止南廻りで

北方線なら六百万弗安上　然し日本政府では不許可

新計畫は布哇經由

昨本社特電所報の如くウエスタン・ユニオン電信會社がマニラまで太平洋横斷海底電線を布設せんとする計畫があつて、シホノルル、ミッドウエイ島、グアム島、マニラを經て上海へ連絡したがの方は、最短距離であるのに北海道函館へ右のスチーションを設けることの許可を得ずに千六百萬弗を要するといふ日本政府へ昨年夏出願してゐたが最近我逓信大臣は右を許可せざる旨正式に回答した、それでは直接のウエスタン・ユニオンでも民間會社へは許されぬといふはこれ一切して諦めるところによるにある。

早大軍を惱ませた佛青の奮戰ぶりよ

エキストラ三戰の後に三十四對二十七で惜敗

（布哇支社電信）早大軍はフレスノ、若しフレスノ、ハイのバスケットボール、コーチが最初よりレスノ佛教青年會軍との籠球戰、ボール、コーチが最初よりは黒然異常の大接戰となり觀衆新宅、飯野の惨加を許可して、を極度に熱狂せしめ新聞紙に見チーム、ウオークを完全ならし敗北の差で鹿島に鮮明を缺轉倒したかも知れない、スコーいてゐた佛青軍は後半戰において刀納、村島、飯野、山崎、新宅の五精鋭が陣頭に立つた（フレスノ、ハイスクール、バスケット、ボール、コーチは特に此の一戰に飯野、新宅の參加を許容した）のでメーキーを挽回し　勢に肉迫して二十四對二十四のタイスコーアとなりエキストラ二回において終に汗を掘り片唾を呑んで第三補我一點づゝを奪ふ場の觀客は手回戰に入るや佛青軍の武運や拙かりけん敵に七點を奪はれ三十四對二十七のスコーアで文字通の惜敗となつたが一時早大軍の陣容に一種の感を恐怖を與へて顧色を失はしむるまでに

健闘善戰　し中傷兒の氣を吐いた近來の稀快事であつたの早大選手も對日本人チームの試合において斯くも苦戰に陥つたのは今回が初めてだと語つてゐた！！佛青の敗因はシングル・ショットの入らなかつたことで早大は十三のファウルに十一を入れ

佛青は　十のファウルを

早大の試合前半後半補回

	前半	後半	補回
鈴木（攻）	六	三	三
李（攻）	〇	〇	一
墨澤（攻）	三	三	五
早川（攻）	〇	〇	〇
片野（中）	二	〇	〇
大内（中）	二	〇	〇
富岡（衛）	〇	一	〇
富田（衛）	〇	二	〇
大庭（衛）	〇	〇	〇
佛青軍	前半	後半	補回
刀禰（攻）	二	三	〇
飯野（攻）	〇	二	二
村島（中）	二	〇	〇
新宅（衛）	〇	二	〇
山崎（衛）	〇	一	〇
中村（衛）	〇	〇	〇
迫（衛）	〇	一	〇
新宅（衛）	〇	一	〇
山崎（衛）	〇	九	二
中村（衛）	〇	〇	〇
迫（衛）	〇	〇	〇
試合時間八時十五分より十時まで			

試合は新宅、飯野の下に行はれ佛青第二軍と米人基青軍との試合は新宅、飯野の若殿原が好戰し十四のスコーアで美事に驍破したが我松井兄弟の技倆が特に光つてゐた

歡迎と送別

清い集會

昨日美以教會で

美以教會では昨日日曜禮拜日を期後藤總書記を招聘し午後一時より歡迎會を開催したが朝の禮拜後書記を招聘し前親睦のため午餐會を催した總にし引續き新入員の歡迎會及び野幸平氏の送別會を催したほか昨日は餘興として磯川やらダーム その他種々なる面白い遊びが行はれ清くたのしく一日を送つた

村井氏雄辯に感動した

第二世青年男女

村井知至氏の第二世を中心とし英語講演會は一昨夜り教會に於て開かれた日本から渡米した人で英語スピーチなきいふことは殆しいことで第二世青年は定刻前より多數入場した、氏は「東洋の精神」と題して約二時間にわたり能辯をふるつたが聴衆に多大の感動をあたへた

基督教會の總會と親睦

昨日同所で開く

ポスト街基督教會は昨日朝の禮拜後引續き教會を開催したが會議の前親睦のため午餐會を催した總にし引續き新入員の歡迎會及び野幸平氏の送別會を催したほか昨日は餘興として磯川やらダーム その他種々なる面白い遊びが行はれ清くたのしく一日を送つた

桑日會總會開催

本日金門ホールで

午後六時より開場　間際になつて一般緊張

第五回桑日會定期總會はいよいよ本日午後七時より金門ホールに於て開催される筈で昨日は日曜日なるこの日は午後より加州館に會合を催し議政策を考究してをつたが、一方新進クラブの者は五人車を本據として提案に對する質問準備をさいへなつて今年度の總會は數年來見なかつた賑ひ振りといひなら總會を前に控へて何となく一般の空氣は緊張味をくなへてゐる。

▲指名點呼　役員選擧　委員會報告　未終了議事　日程議事　以上

總會事務順序注意事項

會場金門ホールは午後六時より開場することになつたが當員席請願した結果在來の當紙を雰囲氣の傍聽席とは別にしてあるから混雑しなければならない開場序は出席者は先づ會員に渡す「ゴフラング」と書いたる球形の紙を受取り會を宣し議長の選で直ぐ音樂的に柔かい感じをあたへるフオラグホーンに改正する。

音樂的になる霧笛

安眠を妨げると

從來のホーンは

霧ふかい夜、海上交通の安全を期するため鳴り響く「フオラグホーン」（霧笛）は丸で動物が死にレン飛行家は一昨十四日午後の方から破産申請しショウ先生

音樂的になる霧笛

安眠を妨げると

從來のホーンは

霧ふかい夜、海上交通の安全を期するため鳴り響く「フオラグホーン」（霧笛）は丸で動物が死にレン飛行家は一昨十四日午後の方から破産申請しショウ先生

桑港日本人會

會員各位

桑港日本人會

會員各位

日本アパートメント

ラグナ街一五五一
電話ウエスト五二一五
出入國手續一切、荷船切符取扱

日本ホテル

ラグナ街一五五一
電話ウエスト五二一五
オフアレル街一三九四—九六
二室及三室清潔開放終日日當好
御希望の御方は左記の旅館迄へ
紹介を乞ふ

一七〇年度インカム・タキス

の御手許に到着し次第ありますが當事務所には例年の通り事務員を增し迅速確實に右出事務を取扱ひ御一報次第事務員出張仕候

三上代理事務所

桑港市オフレル街一四〇八
電話フリルモア八二八六

港すし

御食事
御料理
電話ウエスト四六六三
ポスト街一七六七

常盤園

御食事
電話フリルモア八二二

移轉廣告

弊店儀火の餘臨時ブキャナン街に移り營業中の處今回左記の場所に移轉仕候室内に大改縫を加へ二百人を容れる大廣間を設け致し候間何卒御贔屓の御用命はみどりへ御顧申上候

尚御食事も大勉强仕り候

サター街一七七二
電話ウオナツ四二二九

みどり亭

杉本嘉一郎

御禮廣告

故星野龜松儀葬儀
ラグナ街一六一三
時計專門學校卒業　今日快癒
一月十四日

時計修繕

金銀細工開業

沼波義貫
前田龜次郎
舟橋常次郎
比賀盛榮
林俊太郎

尋人廣告

齋藤半平君

頸城郡直江津
信州

江津出身の故郷よりの依頼を依頼され居り現住所至急御一報願ふ

高等支那料理

御諒闇明けの初春が近づきました新年宴會親睦會其他の御會合は何卒昭和樓へ御用命を願います

桑港ポスト街一六五〇　電話ウオルナット一六八〇

昭和樓

樓主　菊川甚之助

パーテーの御用命には電話をかけ下されば早速御相談に參ります

桑港興行會社

各國活動寫眞フイルム
新派、舞劇衣裳及附屬品一切賃貸仕
桑港グリー街一五〇五電話ウエスト八七六八

須市朝日座直營

桑港興行會社

美術行脚に旅立つ

ナ教頭送別會

すき燒を食ひつゝ日本美術を讃美す

◇本日の憧憬◇

憧れの日本に美術行脚に赴く加州大學美術學科教頭ナール氏を送別するにふさはしいすき燒會は一昨夜七時より氏の知友主催の下に博多屋において開かれた、當夜の出席者は主催者側より千浦鶴伯、春舟鶴、井物、野中、日比諸氏の外藝家連約二十名に賓ナール氏の外に柴田領事も來賓として出席した

◎

ナール氏は日本美術視察のため來日し、研究すればすべく歐洲に赴く費用になつてゐる我等の先輩並びに同業は皆こうした道から眺めて日本に美術行脚に赴くことになつてゐるが、氏は日本美術について各種の書物を通してかなりに研究をしたが、古い記錄の五十一時間十一分廿五秒は破ることが出來たが、米人のつくつた新記錄をつくることは出來なかつた、因みにもう一時間くらゐ飛行を繼續すれば新記錄をつくることが出來たと

◎

支部長中野作太郎　副支部長渡多江實　幹事重住香之助　書記牛塚浩　會計水城彌一郎　則尾政市　會計監査松本萬六、石井安太郎　救濟委員山口重太郎、矢野八郎、羽野芳平、川口鐵三　矢野八郎　地方委員浦千代三、三宅府八幡ドクター（同上）山下榮次（亞市）三苫藤七（同上）山下榮次（サンマテオ）平島清助（サンタクルズ）阿部桂司（ユニオンシティ）

◎

ナール氏は日本美術視察のため來日し、研究すればすべく歐洲に赴く費用になつてゐる我等の先輩並びに同業は皆こうした道

憧ナ教頭送別會

すき燒を食ひつゝ日本美術を讃美す

◇本日の憧憬◇

憧れの日本に美術行脚に赴く加州大學美術學科教頭ナール氏を送別するにふさはしいすき燒會は一昨夜七時より氏の知友主催の下に博多屋において開かれた、當夜の出席者は主催者側より千浦鶴伯、春舟鶴、井物、野中、日比諸氏の外藝家連約二十名に賓ナール氏の外に柴田領事も來賓として出席した

◎

ナール氏は日本美術視察のため來日し、研究すればすべく歐洲に赴く費用になつてゐる我等の先輩並びに同業は皆こうした道

桑港の民主黨は

スス、ミ援助

本日迄の登錄者の三分は民主黨

桑港の民主黨は四百に餘る日本人適學兒童を有パー商務部で民主黨ではスミスしてゐる市内ラフアイエル、ウエル公立學校では例月父兄會をあ催しを開かれるが、學校教師と談話を交換し助に働いてゐるが近く民主黨委員の一助にしてゐるが擁立運動に對して其幹事を協議その父兄はふ十六日午後二時より同校の操場で開催される父兄の出席を乞ふと、又來る二十日の金曜日には父兄會がを急いでゐるが當日記錄係りイト」を催すことになつてゐるこの日は同日午後七時半から種々な餘興もあるから此際父兄は是非出席し同會を盛況に致度しせしめたいと主催者側は希望してゐると

ラフアエル校で「父兄の夕」を開催

廿日の夜同校に於て

邦人父兄の出席を希望

四百に餘る日本人適學兒童を有パー商務部で民主黨ではスミスしてゐる市内ラフアイエル、ウエル公立學校では例月父兄會をあ催しを開かれるが、學校教師と談話を交換し助に働いてゐるが近く民主黨委員の一助にしてゐるが擁立運動に對して其幹事を協議その父兄はふ十六日午後二時より同校の操場で開催される父兄の出席を乞ふと、又來る二十日の金曜日には父兄會がを急いでゐるが當日記錄係りイト」を催すことになつてゐるこの日は同日午後七時半から種々な餘興もあるから此際父兄は是非出席し同會を盛況に致度しせしめたいと主催者側は希望してゐると

映畫と音樂

◎セントフランシス

文豪ナンセクト・マーハムの短篇小說『トムプソン牧師』――を言ふよりもジョンコールトン『雨』から脚色した、

映畫と音樂

◎セントフランシス

文豪ナンセクト・マーハムの短篇小說『トムプソン牧師』――を言ふよりもジョンコールトン『雨』から脚色した、

寄附

櫻府故津田伊之吉氏未亡人美壽子は此度本願寺北米開教本部の財團募金として金五十弗を寄附

寄附

櫻府故津田伊之吉氏未亡人美壽子は此度本願寺北米開教本部の財團募金として金五十弗を寄附

總會廣告

來る一月十日（月曜日）午後七時金門學園ホールに於て會員十四回定期總會開催致候間此段及廣告候也

昭和三年一月十四日

桑港日本人會

人集募員

ピー摘採

一月廿一日開始

同胞諸兄姉の御來働を歡迎す

ピズモ・ピー耕作組合

P. O. Box 2222,
Pismo Beach, Calif.

日本食

桑港グラント街五四六
電話グラス五三三六

御料理

萬

自動車出張修繕

ジョー山本
夜間電話フイルモア四一一七

相馬茶店

234 E. 1st St., Los Angeles Cal.
Tel. Vandike 9435 Tucker 0797.

すき燒

名物
桑港ブキャナン街一七〇九
電話ウエスト一六八二
元祖　博多屋

日本歸ってから何をするの

◎歸る人にも永住を志す人にも必讀の書
菊版五百頁和入・定價參圓購讀券附・郵稅弊店持
内容見本要求あれ　一手販賣所　瀧岡商店
NADAOKA SALES COMPANY
392 7th St., Oakland, Calif.

シンガー裁縫ミシン

ラヂオ、ピアノ

太田商會

ヴイクター蓄音機・日米レコード
電話ウオナッ八九八

新學期

小幡女子裁縫學校

米國桑港
1810 Post St., San Francisco, Calif.

新學期

一月四日より

小幡女子裁縫學校

東京海外通信社長林富平氏の著

桑港日本人會

會員各位

桑港日本人會

會員各位

桑港日本人會

會員各位

日米月曜欄

新春詩語

杉田紅二

平田・林田・松本の三氏の詩を相並んで讀むのは歓びであつた。松本茂甲君の詩は、放浪の詩、時代から見に突破味を持つてゐたのであつた。僕等がわけも分からないリゴトを書きならべてゐた時、同君の詩には已に手法による意圖以上の構想を具へてゐたのである。そしてその構想の下に同君は、センチメンタリストとして、むしろ自信してゐたかも知れない。大膽さを感じませて。

×

平田君の詩を見ても、林田君の詩を見ても、吾れ等の時代は切りつめてゆきたいのである。そして、最早、荻原朔太郎氏や白鳥省吾、加藤介春氏らの詩は吾れ〜の疑がひや自信の對象とはなつて與れないのである。多くのプロ派詩人の作品も同様にである。

×

平田君の詩を見てゐると僕等現代詩の縦的さが光るのだ。

×

詩とは何か、何の爲めに詩を書つゝもこの疑ひが次第に自己の裡に喰入り自己を占領してゆきつゝあるのを感じる。疑ひつゝも、それは自ら嘲みしめて一個の自信に近いものであつた。この疑ひを、この自信を、一見散漫にさへ見えて、しかも一行々々の重量を見よ。そしてその重量を言れ〜にまでおしかぶせない審査を見よ。

×

彼はざらにあるコケオドシの人生觀によつて表現を切り詰はしないのだ。そこに最上級の、現代詩の縦的さが光るのだ。

×

詩の低劣さが露骨に感じさせられる。ゆつたりしてゐるようで力を出し切つた所が見ゆる。大き集金人を見ても一向々々が俳句以上に切り詰めた表現をもつてゐる。詩さはあんな詩をこそ指て呼ぶべきだと思う。

一見散漫にさへ見えて、しかも一行々々の重量を見よ。そしてその重量を言れ〜にまでおしかぶせない審査を見よ。

日米詩壇

波と祈り

林田香村

搖らぎて碎くる波の赤蹟や
砂に躍くまる
今日を波の疲みに
來る日、來る朝
霜風に刺さるる
情念の悩み
靜かに
敬虔な祈禱を背・髓に挿す

雨滴に狂ふ

西郷明義

床の上でもんさり
夜の佗しさに
『あーはあ』と欠伸を搖り起し
空虛な魂を嘲く
軒光で雨がたつたつたとところ
浮氣な心感め
雄鶏の羽の艶を妬む
傍に丸く睡る猫の毛肌を撫め
ば彼女の瞳が凍つた月になり
狂ふた心臓を冷笑する。

旅の朝

木の頂きは光線の的で
上靴が僕を迎へる
袂から紅い蕾珠が
ころりところぶ
旅衣の衣襞に
君は幼く浮び
鶏のなかに泳ぐ
もうもう切れ切れに
青い波上に戯び
小川の堤に馨薬になる
彼女は一面に咲いた
彼女は一面に散る

第二の青春

小柳覺

光り輝く
新春の芽生は
暗黒の過去から

地上に顯り出で
已の魂の前に
苦痛な嘆りを—
人間臓腑の詩を
第二の青春とよぶ
内より出づる
止まぬ生命の嘶き
外の想範に
屈從せぬ人間を
おまへは何ごうする
私は何ごうする
世の人々は徹底を欲し
私は我の成長を知る

【一月四日】

伊勢海老

税所都霧

肉を抉りだされた
伊勢海老
肉はあすのサラダに
長い角を飛び出た目玉
黄・赤な殻鎧
腰を屈げて
青いレタースの葉のなかに
埋まつて居る
元日の飾り物
五ツの女の子が聞きました
母さん肉を抉りだして
殻ばかしにしてしまうの
母は子に瞳眼をそゝいで
世のなかはみんなこんなものの
そう言ひました
娘は母の顔をチラト見上げました
肉のない伊勢海老
真赤な伊勢海老

不満

田仲春峯

朝早く起きるのは素敵だ
處女の臓のやうな透明な空に
なだらかなラインをひく煙よ
あの眞無いドテラ腹から
たまらない詩が生れるんだ

×

××××なんて意識を捨つて
る奴等は
こんな詩的氣分にはなれない
だらう
×××を憐めて××××は
何にも嘲が無い奴だ
そして末期に人生の淋しい旅
を悔るんだ

×

俺達はいつとなく無意識に捨
つ××達への不平—憤り—
反抗—不滿!
プロのシラカリ掘りしめてゐ
る暗示だ!

日米詩壇

悲しみの極み

中川登志雄

たまきはる命ひかれて觸れたれば吾さはいひて消ぬ!に、寄
あはれなる女の臓撫でてその世はとはるれば死にけり

【傑作歌選第七輯【齋藤茂吉先生】】

◇

亂酔の女を抱きてはらはらと涙流して居たりけるかな
亂酔の女を抱きて眞清水をのまして居れば涙湧きくる
亂酔の女をいたわりてこやみの室にひとり泣きて吾れ居り
亂酔の女は悲しおのが肉ちらはに出してうつつともなし
やみの夜に鳴かぬ鳥の聲きかばさ亂酔女は泣きにけるかも

【一月七日夜十二時】

この頃の歌

すみれ

晴れつゞき畑にいそしみ過れてか冬の長夜もいねたらざりし
土にたゞれ我が指さきのさかむけの夜・具の柔きにふれて痛む
かよはなるこの細うでになす事の我を廻りて數多待ちうるる
むらきもの心に愛ひかゝる峠歌を思ひてすべてなどる
大晦日の夜
ひとゝせを力の限りいそしみて春を待つ身は心安けし
ふる年につもる思ひ出わが胸にくりひろげつゝ今宵しのばん

冬の日

税所都霧

初春に響ひしことの似となく淋しく響く除夜のときがね
霜しろき陽いづる前の霞み空を羽搏きしけく鴨の群飛ぶ
ストーブのうへの白鉄瓶度か裏返し見つ幼なな記憶ふ
雨過ぎて春隣あたゝみ地をおもへば夢の若芽の數まさり見ゆ
まづしくも白鉄師やのうちの目出度き祝ひはやすぎけり

友の結婚に

不烈士

白米の雨降る中に花嫁は友の腕に笑みつゝ歩むも
末長く幸多かれと白き手を握りて祈る淋しき我かな
かしづけと友の誼はゆゆしきまでへるも我は悲しかりけ
長々に病める脚をば呪ひつゝ友のちぎりを祝ふけふかな

冬の一日

三瑾

お・にし日を語りてけふは暮れにけりしみ〜つゞもも客人の酔
小夜ふけてまた打つ風に夢さめぬ古里遠く母しのぶ夜半

怖しい現實

伊波院

夜風が青い私の心を
さゝつたとしたら
泣くであらう今頃の私は

碧い空の星は搬つも
冬の夜は人生のやうに
明けて暮れたもう幾回と
數ねても見たが

複せてふるへてゐた

日米詩壇

橘吟社創立五週年紀念祝賀會作句

席題『三ケ日』『年玉』

互選の結果 白鶴十二點)終林 光林 寶玉(七點) 其羅(八點) 水月 白萍 北湖 (五點) 澄清(四點) 以下略

草の戸に色めく下駄やミケ日 林
た年玉解く母聞く鼎かな 白
來客に妻の疲れやミケ日 羅
故郷に長手紙かくミケ日 山
三ケ日一ミ日は向座に連なれり 聖
晴々や詠闇明けてミケ日 澄
年玉を抱ねて夢に入る兒かな 清
た年玉抱ねて寝る子ありにけり 光
聖誕の飾そのまゝミケ日 光
そこはかとし屠の妻やミケ日 子
食つて寝てゝゝわりなしやミケ日 青
米一俵撒き込まれた年玉 寶
年玉を並べられた古机 玉
入賞歌書いて飾るやミケ日 湖

冬の一日

税所都霧

過ぐる十二日夜、田鳴紀一郎氏宅で今年の懸賞當選小説の合評會が開られた。主催は桑港週報。當夜は春舟・蘇佛氏はじめ七文筆家が出席し眞面目な研究批評を終へ深更散會した。

▲斯うした會合の意義深い事云ふまでもない、續て第二回も機會を得て行はれるはずであり、必ず何等かの貢獻をなすものと喜ばしい。

▲文藝雜誌『帆馬車』第二號は新年號として發刊された、執筆者は桑灣の青年十餘氏、盛られた内容も豊富、編輯松尾久雄氏。

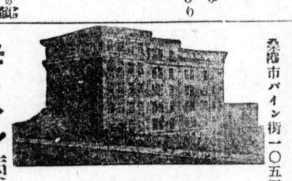
▲同胞創作界の重鎮 永原雪村氏は十七日發のオイベリヤ丸で歸朝すべく加から來桑滯在中である。

▲新派俳句に就て由下上人氏に對する松野珠樹氏の反駁文は中に所年を挟み鬼角發表に滋滞を來した事を筆者並に讀者に記ぶする。(係り)

◇

文藝だより

未來は過去と同樣でしたなつかしいと思つた人は弱い短い冬の陽のそれに冷たくはかなく去つた私の想ひを辿つたとしても それは無駄だと氣がついて諦めた冬の日 海に寄つた星影が月だと思つた晩のやうに 私の心は沈默で墨つてゐた淋しいと思つたら 仄かな島の淡い灯が 遠くで明滅してゐたのです。



桑港市パイン街一〇五五
モートン病院

FLIT
害虫驅除劑
フリットは蚊、油虫、ベッドバラグ、虱、其他家の中の害虫を退治します

Kizazawa Bros.
35 N. Market St. San Jose, Cal.
Tel. Ballard 504
Res. Phone Ballard 6609-W

食料品並に牛乳
桑港ブキナン街一八三六
電話ウエスト二一五二 長商店

ニューヨーク種子商會
ニューヨークスペシアル
レタス
ニューヨーク・スペシアル・ニューヨーク・シエネガ・スペシアル部
安價に分配致します
NEW YORK LETTUCE SEEDS CO.
137 Main Street, Watsonville, Cal. Tel. 1680

肥料と虫藥
光澤商會

Dr. LAU YIT-CHO
602 Grant Ave., S. F.
Phone China 224

劉初日
桑港時間(平日)午前十時至午後七時
自午前十時五午後十二時
桑港グラント街五〇二
電話チャイナ二二四
梅毒、麻病專門全治保證
男女内外科、皮膚血毒、
神經衰弱性泌尿器
病狀・年齢・職業・妻の有無・病氣の程度・經過・費用等御一報次第全治し得る
やゝ直ちに御國
笑甲上候診料不要
ヒ・ヒ・ヒ・

南加版　一月十四日　羅府支社發
（電話MUニューサンプター八四一五）

領事館側抗辯書と兩氏の取調

久我福岡　十七日ライト辯護士の事務所で開始する模様

問題は三國に亘る

森下良一氏が當地領事館の久我、福岡兩氏を相手取訴訟を提出し領事館側では顧問辯護士及び村萬吉氏を通じて抗辯書を提出中であるが問題が米國、墨國、日本さまたがつてきただけに一寸面倒であり日本外務省からも領事館に對して十分抗辯せよの命令があり模様であるが一方森下氏側では來る十七日ライト木暮、森本千代松、谷文男、辯護士事務所に久我、福岡兩氏同次郎の四氏は苦しい事情かを呼びて被告側の取調をなす筈から夫を殺し子供を射殺して悲憤である云ふ、事件は前記の如くモンロ二は京都東本願寺より歐米各國宗ピヤの中に狂氣となつてるモンロくまづ妻子を殺害から起り大槍傾事の指命の下に久我、福岡兩氏の弗づゝを繰出し都合八臺の現金調査から生田太平洋が米國側かを松本仲藏、栗原生藏氏に依頼する由

同情金

平野夫人に

西細一郎氏の食料部店員が當地亞細亞商會食料の店員、館森下氏側では來る十七日ライト木暮、森本千代松、谷文男、同次郎の四氏は苦しい事情かを呼びて被告側の取調をなす筈から夫を殺し子供を射殺して悲憤である云ふ、事件は前記の如くモンロ二は京都東本願寺より歐米各國宗ピヤの中に狂氣となつてるモンロくまづ妻子を殺害から起り大槍傾事の指命の下に久我、福岡兩氏の弗づゝを繰出し都合八臺の現金調査から生田太平洋が米國側かをあつめ同夫人に寄贈したき旨顧問側に移された當時の模様を松本仲藏、栗原生藏氏に依頼する由

オクスナード學園基礎益々固る

父兄全力を盡して其の子弟の教育に努力す

新役員を決定す

オクスナード日本語學園父兄會では去る八日夜事務所に於て父兄會を開催出席者二十二名の多數に及びまつ學校委員長大谷虎一氏開會の挨拶をなし高杉教師に教育上の希望を述べ高杉氏より會計の報告ありの報告ありの後學園長の學園の發展經路に關し一般父兄に報告すると同時辭職を述べ大谷氏を議長として左の如く決議す

一、父母會と名稱を變更する事
二、父母會の委員は毎月一回公立學校を訪問し子女の學業行狀等を聽取し會地兄學を毎月三、校規起草委員　河田渉　德山民助

オクスナード學園
父兄會
監査　河田渉　高杉新五郎　山田常一郎　中井藤之助

なほ校立學校訪問部長を柳沼清、尚三日を通じて聽講料一弗を要する事

一、公立學校訪問は部長の外左の如く決定す
二月　吉田　三月　後藤　四月　河田　五月　高杉　十一月　山田　十二月　中井

二、入學期を九月と一月の二期に決定す

活躍

アーサー君

青山アサー君さこそへば既に聖林候、これよりロンドンまで二十四日間それより大急ぎにて歐洲に移住は考へるのに候、しかし日本よりの移住は別問題に候、これより何ヶ月かの後に候、北米よりの移住は不能の所に候、

音信

西山氏より

南米移住は行米同胞には不可と

「海上二十一日無事南米の一角に上陸仕候、直に奥深く侵入し、めに今日まで御便りも致さず申候、これより欧洲に直航いたし申、末開の三等國米國に生活したもの は徐程の決心なくんば生活は不能の所に候、

東本願寺別院で佛教の連續講演

來羅せる佐藤文學士　佛教の人生觀を説く

大阪大谷女子學校長佐藤義詮氏は十二日來港より來羅し、同氏は女子教育經驗の傷臨濤、希望者は三日間聽講料一弗をそ申込まれたしと

講題「佛教の人生觀」
第一日　死の問題
第二日　生の問題
第三日　感謝の生活

來羅

佐藤義詮氏

東本願寺にて連續講演

京都東本願寺より歐米各國に宗教々育調査の爲め特派せられた大谷高等女學校長佐藤義詮氏は、十二日來港より來羅した、同氏は女子教育經驗の傷臨濤、希望者は三日間聽講料一弗をそ申込まれたしと

講題「佛教の人生觀」
第一日　死の問題
第二日　生の問題
第三日　感謝の生活

「三階の窓から」

（二百廿七）　岡辻人

井上牧師説教

滯羅中の井上牧師は來る日曜日午前獨立教會において「靈よ、永遠の愛をうたへ」と題して説教する由

河村氏寄附す

北アラメダ街朝日堂河村秋藏氏は此の特別アダムス市ライス商會を紐奇州アダムス市ライス商會へ至急申込み下さいの。脱腸の部分へ當てる丈にて直ちに筋肉は自然に縮少閉塞して支り物、脱腸が使用物等は不要となり脱腸が仕事に煩はされず若し脱腸が仕事に煩はされず若し脱腸が仕事にの如何に拘らず脱腸を手當なしの人は毎日手なさい。脱腸を手當なしの人は毎日手なさい。脱腸を手當なしの人は毎日手なさい。

フレスノ【十日】

セルマ便り

▲定期總會 セルマ發國では本年度定期總會を九日午後より開催に決定し、二名の理事を選出した結果、次の諸氏が當選した。△委員長真田晃五郎△副委員長米原太一△會計島井只喜△會計監査寺本安太郎△委員梅田又一△春木新次郎△吉本崎夫△神川嘉六△相談役(推薦)有江峰次郎△北谷健太郎△宮田十之吉△委員(推薦)橋村彌作△森島宇一郎△小橋喜惣松△大久保政之助△武内半△吉野仙太△山本五助△森山富久△高山彌三郎△淺田福次郎△潰水五平△長谷幸松△森重雲一

ファラー便り

▲定期總會 ファラー學園本年度定期總會を九日夜開催、議長に小田良之助、副議長に宮澤公助、書記に明石藤太郎、議事に藤澤利雄、會計に佐藤金次郎、報告に小橋喜惣松、出納に大久保政之助、推薦に森島宇一郎、及び活動寫眞もありたる結果、金收入千百二十四弗二十四仙、支出千二百二十八弗八十七仙、不足四十七仙、差引残高二百二十二弗二十四仙となり、なほ未拂の分あり。會計基金收入千百七十九弗十六仙、殖金三百九十八弗十仙といふに滿場一致承認を與へ、事に入り、一、見舞送付の件、父兄各自にてなすこと、一、緊急自動車のみこれを本田清吉氏に依頼すること、一、學期中途で離れも相互了解のもとにて入學を許すこと、一、一般部附のときは飯取錢を徴收せざること、一、川崎今生氏提出の授業日減縮につきては從來の七時間目の二日を七曜の一日だけとすること、一、教科書及び家具一切は各自に買求むること、等々議論終結し、午後五時半より午後七時より來賓會を開催、午後七時半より本年度の定期總會を開催、午後八時半より日本人會に於て、昭和三年度定期總會を開催、午後九時より日本人會に於て、昭和三年度定期總會を開催、午後十時より日本人會に於て、昭和三年度定期總會を開催、午後十一時より日本人會に於て、昭和三年度定期總會を開催、午後十二時より日本人會に於て、昭和三年度定期總會を開催、午後十一時半

サクラメント（十五日）

死刑該當の二名の犯罪者

ブラサビルの情婦殺しと櫻府の自動車販賣者殺と

昨年初秋の深夜フオルサムの旅館で情婦なる桑港の電話交換手メー・ローレンスなる若き娘を殺し自殺未遂に終りたる櫻府の青年ジョー・トロチーは一昨十三日ブラサビルにおける裁判の結果為す所なく同時に情婦殺害の精神異常なりと認められ工場より櫻府仲秋会バーラーで七月より櫻府仲秋会バーラーで七月十四日サタ[illegible]に異状なしと判定され刑事は来る三月卅日死刑に處する旨を言渡した。アヤドア郡の山奥で元櫻府の自動車販賣人ハロルド・レーンを殺したウヰラード・シャノン捜査もまた却下され下級裁判所で死刑日を定めることになった

●櫻府九州人会役員　櫻府九州人会にては去る十三日午後八時より評議員会を開き本年度役員の部署を定めた湯地氏会計承認外人事相談部　唐川鐵次　寺本穂成　富田寛次　櫻井[illegible]　増成富田　[illegible]年相談部　[illegible]　[illegible]　[illegible]

The Japanese American News
THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN
K. ABIKO, PUBLISHER AND EDITOR
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO, CALIFORNIA
ENTERED AT S. F POST OFFICE AS SECOND CLASS MATTER
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
ONE YEAR $11.00
SIX MONTHS $5.50
ONE MONTH $1.00
SINGLE COPY ..... 5 CENTS

PRINCE MATSUKATA

Whatever reverses the Matsukata family, which—in the heydey of its career, promised to become a new business dynasty—may have met due to the Kawasaki and Fifteenth Bank debacle, it has not lost an iota of the respect which its founder, the great Genro, engendered in its name. The action of Prince Iwao Matsukata in resigning from the House of Peers, of entreating the Throne to relieve him of his princely title and his surrendering of his extensive possessions, has won the admiration and retained the respect of all. The numerous members of this great family, not content to rest upon the laurels of their founder, have long set an example of hard work, initiative and enterprise in the business world. Nor should it be forgotten that, whatever the financial condition of the Kawasaki Dockyard may today be, its president, Kojiro Matsukata, has made a distinct contribution to the cause of harmonious relations between capital and labor by the broad, sympathetic and democratic spirit which he instilled in all ranks of that great industrial organization.

By the action of Prince Iwao Matsukata, Japan may lose a peer, but she gains in the revivifying knowledge that she still has honorable men.

Bank Jobs Open For Young Men

Excellent opportunity for lively Japanese young men who can read both Japanese and English is open everywhere. A fair training in the Japanese language will land any second generation a good opportunity in a promising field.

The Yokohama Specie Bank of Los Angeles offers similar opportunity to young men, it was learned here yesterday.

Noted Artist To Leave For L. A.

Noboru Foujioka, noted impressionistic artist, who has gained considerable reputation in this city by his exhibit at the local Gallery of the California Palace of the Legion of Honor, will leave for Los Angeles on January 20, in order to conduct an exhibit in that city. Following his exhibition there, he will travel north and display his work in Seattle.

"Do you like my dress, dear?"
"Yes, it always was a favorite of mine." —Stanford Chaparral.

OFFICIAL POINTS OUT OPPORTUNITIES IN JAPAN

Engineers Who Are Trained In Good American Schools Should Be Valuable In Japan

By H. B. TITUS

Member of the Commercial Attache of the Tokyo American Embassy

(This very timely and vital article on the prospects of American trained second generation Japanese in the commercial and professional world of Japan was written by H. B. Titus, member of the Commercial Attache's Office of the American Embassy in Tokyo. This practical, concise, and illuminating analysis of the actual situation in Japan by one who has studied it at first hand should not only interest the second generation members who are contemplating going to go to Japan but should also be of great help to them. The article was obtained through the efforts of Tadao Noda, prominent young leader of San Jose, who has just returned from a study tour of Japan. We wish to acknowledge here the great interest Mr. Noda has shown in the welfare of the second generation Japanese on the Coast.—The editor.)

ENGINEERS

It would seem advisable for engineers to make a connection with American construction firms who do work in Japan and come to Japan for those concerns. This would no doubt lead to openings that a man coming to Japan on his own would not find. There are many engineers in Japan, but it is said that many of them have not the experience to make them valuable and it is also stated that in many cases their training is not sufficient. It would seem that an engineer, trained in a good American school, who can speak both English and Japanese, would be of great value and assistance to such construction companies. No doubt, some of the larger Japanese construction companies would have openings for properly foreign trained men. My suggestion would be that any man who wishes to get into such work in Japan write to the larger construction companies stating his qualifications, and ask for their consideration.

ARCHITECTS.

There should be a field for men who have been well trained in this line. There are only a few good architects in Japan and it is reported that these are busy and make good incomes. Probably the best means of entry into this profession in Japan would be through one of the large building contractors unless a man has sufficient money to support himself for a considerable period of time, until he has made a name for himself. There are several firms of architects and it might be well to communicate with these in an endeavor to find a place.

DOCTORS.

There are a great many doctors in Japan and it is stated that at present two a day are being licensed. There are, of course, many doctors who are not up to the grade that an American trained doctor would be. However, unless a man came out as a doctor with one of the larger hospitals or missions or he join an already established doctor, we would not advise his coming to Japan. One doctor who was trained in America came back to Japan and was very discouraged with the whole prospect. The backwardness of conditions in this profession depressed him and he was most unhappy. There is no doubt a field for well trained doctors, particularly in the country places, but we doubt that the remuneration for his work would be sufficient to keep him in the manner to which he is accustomed and he would no doubt be very lonesome for want of congenial friends. If a man is interested in doing medical missionary work, there is no doubt a field for him. It would appear that there might be an opportunity for young medical graduates to join some of the large industrial concerns such as cotton spinning mills for the sake of the experience he would obtain, and he could later enter the profession and build up a practice of his own.

DENTISTS.

Dentistry is, if the word can be used, popular in Japan and nearly all of the Japanese appear to need a great deal of bridge and crown work done. At least, a great deal of this work is done. There are several American trained dentists practicing in Tokyo and they all appear to have respectable practices and to make good incomes. Prices are, from my personal observation, high and I believe that there is a good opening for a man in this profession if he has sufficient funds to outfit his office properly and wait a moderate time for his patients to seek him out. Judging from the newspapers, it is good form in Japan for dentists to advertise in the newspapers, and this no doubt helps in building up a practice.

OPTOMETRISTS.

So far as I can learn, there are only three good Optometrists in Japan. These men are kept very busy and I am assured that one of them is so busy that he will not make an appointment but that one must go to his office and wait until he can be attended to. The report is that it is useless to go to this man's office before 2 o'clock, as there are countless students there all of the morning. Certainly, glasses are worn by a great many students, due no doubt to the close application in reading the characters in which books and newspapers are printed. A degree of Optometry from a recognized American school allows the holder to secure license in Japan. Personally, I am of the opinion that line is an excellent opening for any young man, particularly if he speaks Japanese, in this country.

LAWYERS.

From personal observation, I should say that there should be openings for young men with legal training, in this country. Patent lawyers, who handle patents and particularly trade marks, appear to do an excellent business, and there should be opening in this line. I do not know what openings there are for marine law attorneys but it would seem that there must be many openings in a country which is interested in such a large amount of shipping. However, it must be remembered that there are numerous law schools in Japan and goodly numbers of graduates are turned out each year. Only citizens of Japan are allowed to practice in the law courts and in the case of American born Japanese citizens this might be a stumbling block.

JOURNALISTS.

There would appear to be only very limited openings in this line. I am judging on reports only and have no personal knowledge of this line. There are a great many newspapers in this country and I am at a loss to understand why this condition exists, but it is said to be true.

GENERAL BUSINESS.

Many Japanese firms are doing their own importing in these times, which was not formerly the case when large foreign import houses did most of the importing. Many of the smaller companies hire men to assist them in the work of importing, since they are unable to correspond in the usual English and do not know many trade terms in English which are perfectly familiar to them in Japanese. A young man with good business training might be able to develop a business in this line. However, there is no question that it would be much better for any young man to have his post before leaving the United States. It would appear that there must be openings for young men to travel to the Orient on trips of investigation for foreign companies who wish to enter either the export or import market and a knowledge of Japanese would be very valuable in assisting in this investigation in Japan. Correspondence with the Chamber of Commerce in Japan might lead to openings in establishing an importing business in the United States or to securing positions in Japan.

It must be remembered that any young man who comes to Japan after having lived in the United States will miss many things to which he has been accustomed. Living costs are high if one desires to live in a foreign manner and on the same status as in the United States.

Salaries paid by Japanese companies are in most cases considerably smaller than would be expected by a Japanese who has lived in the United States and anyone coming must be sure that he is to receive a salary sufficient so that he wil not become discouraged and wish to return forthwith.

As a foreigner, I consider that for a single man, if he keeps a house and one servant and eats in a manner similar to that of the United States, 400 yen per month, including clothes, but not including amusements, which are high, is the minimum. If one can live in the Japanese style and eat Japanese food I am informed that 100 yen to 200 yen will suffice.

Assembly Disagrees On Appointment

Special to the Japanese American News

TOKYO, Jan. 13—The various factions in the Tokyo City Municipal Assembly have each recommended so many candidates for the post of secretary to the mayor that no agreement could be reached, and the finally decision resulted in allowing the newly appointed Mayor Otohiko Ichiki complete freedom to chose his own secretary.

U. C. PROF. TO STUDY ART IN JAPAN

PERHAM NAHL TO VISIT ARTISTS IN JAPAN SOON

BERKELEY, Jan. 15—The Occident and the Orient will exchange the secrets of perspective and wood-block prints this year, when Perham W. Nahl, associate professor in the art department of the University of California, returns from his proposed tour of Japan. Professor Nahl will leave soon to live among the artists of Japan and to lecture before them.

Upon completion of his studies and lectures, Professor Nahl will return to the United States in time to lecture upon the masterpieces and methods of Japanese art at the summer session of the University of California this year. During his absence his place will be taken by Frank Van Sloan.

KEIO BALL TEAM WILL INVADE U. S.

Nipponese To Play California Varsities

The Keio University baseball team of Tokio, inter-varsity champions of Japan, will arrive here in April for a series of games with American university teams, according to a feature article by Kimpei Sheba, appearing in the sport page of the San Francisco Bulletin. The article continues:

"Games are tentatively scheduled with Stanford, California and the University of Southern California, as well as with universities in the north.

"Keio has sent three or four teams to this country in the past, and, with Waseda, holds the distinction of having developed baseball in Japan to a major sport, and also of having given the people of this country an insight into the way the game is played in Nippon.

"Coached by K. Koshimoto, an American-born Japanese, this year's team is declared to be above the average attained by Japanese university teams and is the strongest nine in the country.

"Incidentally, Koshimoto will make an effort while here to bring the visiting boys to the East, with a view, for the first time, of affording Japanese college players an opportunity to see how the game is played by major league teams.

CONFERENCE DELEGATES TO ARRIVE JULY

THREE HUNDRED JAPANESE TO BE WELCOME IN CITY

The 300 Japanese delegates to the World Sunday School Conference to be held in Los Angeles for one week from July 11 will arrive in San Francisco port on July 6, it was learned at the committee meeting of prominent Japanese and Americans of this city who are planning to give them a rousing welcome.

The meeting was held at the St. Francis Hotel Friday afternoon from 4 o'clock, and the following were present: Dr. Guy of Berkeley, Case of Y.M.C.A., Dr. Shaw of the Church Federation, Steele of the Japan Society, Rev. Hata of the Japanese Church Federation of North California, K. Tomizawa of the Japanese Y. M. C. A., Miss Yamamoto of the local Japanese Y. W. C. A., T. Yamamoto of the N. Y. K., and I. Shibata of the Consulate General. Coleman, who arrived in this city from Japan some time ago in order to prepare the way for the Japanese delegates, was also present at the meeting.

Coleman told the committee that more than 300 Japanese, 40 Chinese, and 30 Korean delegates are expected to attend the Los Angeles Conference. The Oriental delegation will be divided into three groups after the conference and they will visit the following places:

First group—California
Second group—East
Third group—Canada

At the meeting Friday the following were chosen on the program committee: Dr. Guy, Shaw, Case, and Shibata.

$3000 Is Japanese Chest Quota

The Community Chest drive will begin on February 27, and the Japanese community of this city will be asked to raise a quota of $3000. Four committee members from the Chest headquarters visited the Japanese Association of San Francisco in order to solicit the cooperation of the Japanese public in this great humanitarian enterprise.

UTAJI TO PRESENT 4 TRAGEDIES

Japanese Troupe To Give Plays At Fairmont

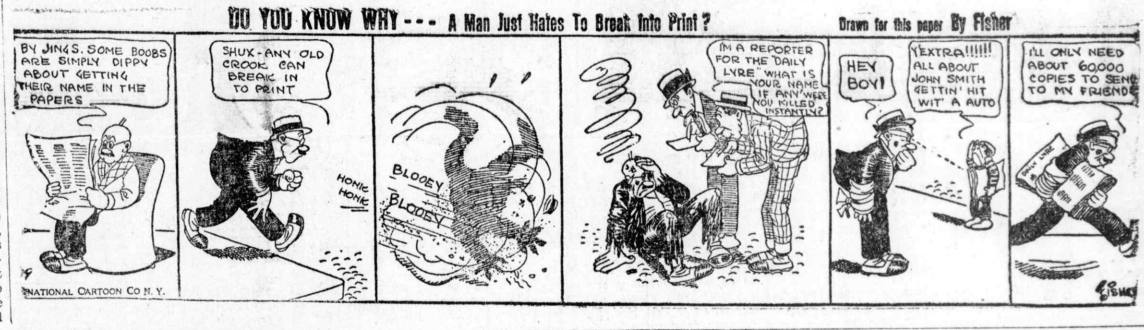
Ichikawa Utaji and his troupe of eighteen actors from Osaka and Kioto, who are now on this Coast on a theatrical tour, will present a series of four Japanese classical tragedies to the American audience at the Fairmont Hotel on Tuesday and Wednesday evening, January 24 and 25, at eight o'clock, in order to give to the occidental people some impression of the Kabuki, or the pure classical drama of Nippon.

The program for the first evening will include two famous plays, "Two Pines" and "Chikara". The first is a tragedy of feudal Japan in which a faithful samurai is misunderstood and beheaded by his Daimyo. The behavior of the grief stricken family of the samurai, as acted by the Utaji company, is said to be a great piece of acting.

The second play on the program for the first evening is "Chikara", which depicts an incident in the famous story of the Forty Seven Ronins.

During the second evening's performance the company will present two other plays, "The Village School" and "Ten-Ichi-Bo". The former is a play whose plot is interwoven around a incident in a village school in the year 902 A. D. The latter is the story of a notorious imposter who attempted to gain the power of the Tokugawa Dynasty. The tickets for the two evenings are now on sale at Sherman, Clay and Co. for $2.00, $2.50, $3.50. Owing to the limited seating capacity, early reservations are requested. The second generation members are urged to see this most educational entertainment.

"What sort of a writer is Theodore Dreiser?"
"Very sexessful, my dear."
—Williams Purple Cow.



胃腸病には
胃腸ダイゼリン

胃腸患者で今まで色々な藥を服用しても根治せずに惱んで居る人は羅府で評判のパーク博士の胃腸ダイゼリンを試みられよ。……朝のんで晩に不思議な偉効を体驗される。全く『嘘』の様なまことである。數年來惱み苦んでゐた慢性胃腸病でも一ヶ月分(四弗)を服用すれば直ちに治って百萬圓でも買へない强健な胃腸の持主となる事が出來る。未だ輕症なら一瓶一弗五十仙を投じて十日間服用せられよ。必ず滿足な結果が得られる根本的治療劑である事を知るであらう。最初一時的下痢、消化不良、飲み過ぎ、食ひ過ぎ等の輕微な障害が起って、それが半月たっても一ヶ月たっても中なかなか治らず、ジリジリ惡性の胃腸病に赴く樣な氣がする樣だったらまづ『慢性』だと思はれて差支ない。世には自分の胃腸障害がよくなったり又惡くなったり數年も根治せずに長延いてゐるのを知り乍ら平氣で居る人も隨分多い。併し斯した長期に亘る慢性胃腸病を平氣で何時迄も放任して置くべきではない。彼の恐る可き胃癌、瘍結核、慢性胃潰瘍に知らず識らず變化し名醫も遂に匙を投げることになってから、いくら後悔しても取り返しがつかない。

定價 一瓶五十仙 十日分 四弗

特約販賣店
サンノゼ 德永商會
スタクトン 錦帶堂
桑港 桑オ・オ藥舗
サクラメント 大阪藥店
ガタルーブ 竹本藥店
サンディゴ 三好商店
サンディゴ 日本商會
エルセントロ アジヤ藥店
ブローレー 帝國藥舗
羅府 天賞堂
同 木野藥店
ターミナル M M藥舗
サンディゴー 東亞港藥店
アジア・ドラッグ

胃腸病には是非とも胃腸タイゼリンを服用せられよ

慢性胃腸病は人目には左程大病らしく見ぬが何しろ長い間の病氣で胃腸の機能をすっかり衰弱せしめ内壁には恐ろしいきづやタダレを生じ爲にいつも左の症狀に惱まされる

病狀
◎食慾進まず胸先支へ嘔つき胃病み腹に塊まりを生じ
◎下痢又は軟便には粘液さへ葛の如き物を混じ
◎腹はり痛み放屁多く出てゴロゴロブツブツと鳴り
◎滋養物を食するも更に身につかず身體益々衰弱し
●營養不良にて氣衰へ力なく顏色何となく惡しく
◎肺炎ろく膜に故障を起し熱や咳出て盜汗し息苦しく
◎少しく飲酒や不消化物を食するも銀面下痢し痛み
◎重症にて便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結核腸潰瘍

The Iwaki Drug Co.
201 East First Street,
Los Angeles, Calif.
切手

元寶堂
岩城ドラッグ商會
加州羅府東一街二〇一 電話八二九一一〇